

避難用すべり台・らせん階段

スカイタワー

Ver.3

(一財)日本消防設備安全センター認定品
生産物賠償責任保険付

日本消防認定第一号



SKK 山陽建互株式会社

避難用すべり台「スカイター」の魅力

- 1 (一財)日本消防設備安全センターの認定商品です
- 2 緊急時にただ座って滑るだけ、特別な操作は不要です
- 3 素早く連続して滑る事で、短時間・大量脱出が可能です
- 4 お子様からお年寄りまで、安心・安全に避難が出来ます
- 5 狭いスペースでも設置場所の条件に合わせて設計・施工いたします
- 6 建物や施設利用者にあわせたデザインやカラーが選べます
- 7 常時固定式なので、いつでも避難経路が確認出来ます

安全 !!

当製品は 消防法施行令 第25条に基づく避難器具です
施工には消防施設工事業の許可が必要です

安心 !!

生産物賠償責任(PL)保険に加入しています

実績 !!

(一財)日本消防設備安全センター第1号認定商品です
全国8,100基の納入実績があります

病院

乳児院

保育園

幼稚園

児童館

認定こども園

特別支援学校

障がい者支援施設

児童発達支援センター

寮

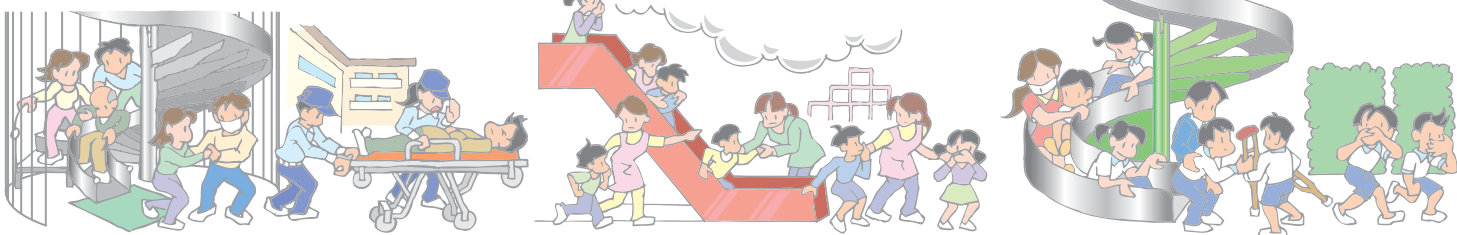
プラント・工場

特別養護老人ホーム

介護老人保健施設

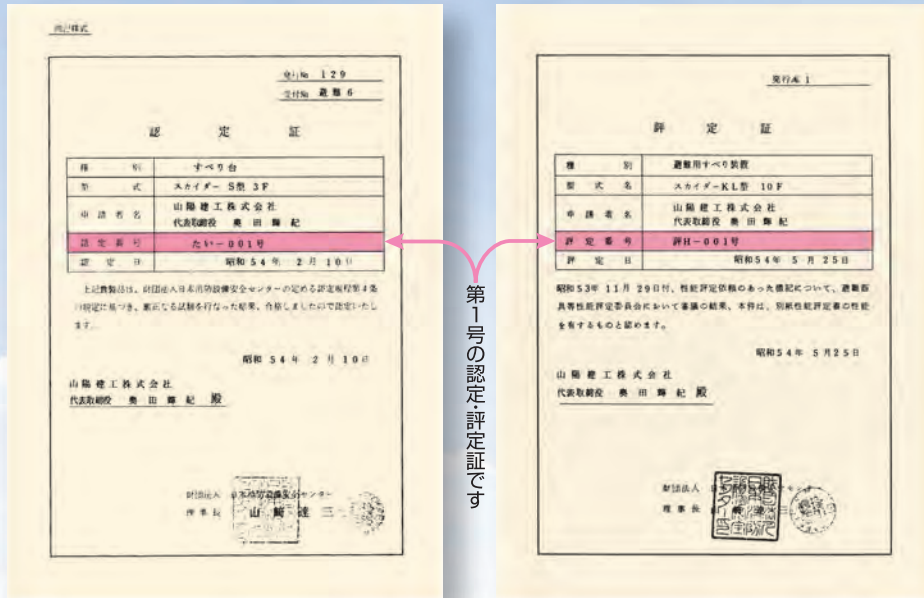
グループホーム

サービス付高齢者向け住宅



尊い命、万一のために!!

“一人でも多くの人を救いたい”
これが商品開発の出発点でした



認定及び性能評価は 一般財団法人日本消防設備安全センターが
消防法施行令 第25条に規定する避難器具として
強度や性能・品質管理等において厳重な審査をし
合格したものに交付されるものです

認定証票



評価証票



弊社は50件の認定、及び性能評価を取得しております



直線式すべり台

直線式

1フロア用

T-AG型 スチール製(すべり床面:ステンレス板)

T-SG型 オールステンレス製



直線及びカーブ式

1フロア用

T-XAG型 スチール製(すべり床面:ステンレスパイプ)

T-XSG型 オールステンレス製



らせん式すべり台

らせん式

外周部:手すり付 2階~5階用

S-A型 スチール製(すべり床面:ステンレスパイプ)

S-S型 オールステンレス製



ルーバー付

外周部:ルーバー付 2階~10階用

SL-CN型 スチール製(すべり床面:ステンレスパイプ)

SL-SN型 オールステンレス製



……おかげさまで8,100基実績を達成しました (2022年7月現在)

内側タラップ付

外周部:ルーバー付 2階~10階用

KL-CN型 スチール製(すべり床面:ステンレスパイプ)

KL-SN型 オールステンレス製



P10

すべり台の内側に
タラップを設置
消防隊員の
進入経路が
確保できます

狭小地用

外周部:手すり/ルーバー 2階~5階用

SL-W型 スチール製(すべり床面:ステンレスパイプ)

SL-WS型 オールステンレス製



P12



P13

<屋根付>

外側階段付 (建築基準法適合階段)

外周部:ルーバー付 2階~10階用

KL-XAG型 スチール製(すべり床面:ステンレスパイプ)

KL-XSN型 オールステンレス製



P11

建築基準法適合階段
(有効幅W=900)は
日常的に
使用できます

らせん階段

AR型 (外周:手すり)

ARL型 (外周:ルーバー)

ARS型 オールステンス製

ARLS型 オールステンス製



P14



P15



<屋根付>

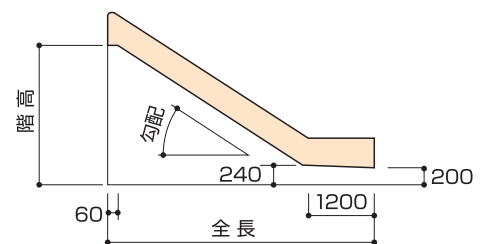
スカイダー勾配表 (消防庁認定基準に基づく)

型式	S-A型 S-S型	SL-CN型 SL-SN型		KL-CN型 KL-SN型	
		φ2,600	φ2,600	φ2,800	φ3,000
2M	階高(mm) 直径(mm)	φ2,600	φ2,600	φ2,800	φ3,000
	2,300	23.97°	24.43°	22.30°	20.50°
	2,400	24.98°	25.44°	23.25°	21.39°
	2,500	25.97°	26.45°	24.19°	22.26°
	2,600	26.94°	27.43°	25.11°	23.13°
	2,700	27.89°	28.40°	26.02°	23.99°
	2,800	28.83°	29.35°	26.92°	24.83°
3M	3,000	29.76°	30.28°	27.80°	25.67°
	3,100	30.66°	31.20°	28.67°	26.49°
	3,200	31.55°	32.09°	29.52°	27.30°
	3,300	32.42°	32.98°	30.36°	28.10°
	3,400	33.28°	33.84°	31.19°	28.89°
	3,500	34.12°	34.68°	32.00°	29.67°
	3,600	34.94°	35.51°	32.80°	30.43°
4M	3,700	35.75°	36.33°	33.58°	31.18°
	3,800	36.54°	37.12°	34.35°	31.92°
	3,900	37.32°	37.90°	35.11°	32.65°
	4,000	38.08°	38.67°	35.85°	33.37°
4M	4,000	38.82°	39.41°	36.58°	34.07°

注記

※左記勾配角度は回転角度285°で計算したものです。
 ※計算に用いる降下高は表中の階高寸法より200mm減じたものです。

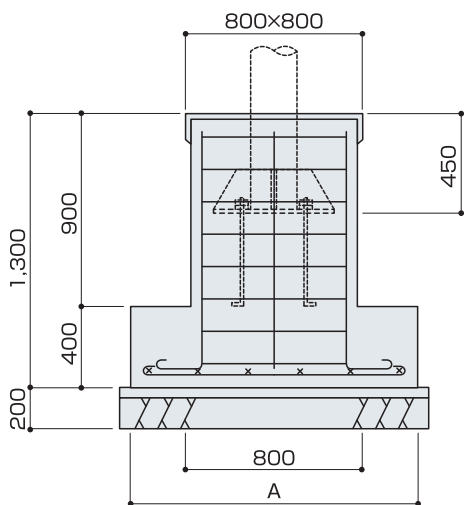
※左記勾配角度で25°未満のもの、35°を超えるものは
 消防法不適合です。□印



T-AG型・T-SG型		階高の変位によるすべり台長さ(全長)						
階高(mm)	勾配	25°	28°	30°	32°	33°	34°	35°
3,000		7,178	6,451	6,040	5,677	5,510	5,352	5,202
3,100		7,393	6,639	6,214	5,837	5,664	5,500	5,345
3,200		7,607	6,827	6,387	5,997	5,818	5,648	5,488
3,300		7,822	7,015	6,560	6,157	5,972	5,797	5,631
3,400		8,036	7,203	6,733	6,317	6,126	5,945	5,773
3,500		8,251	7,391	6,906	6,477	6,280	6,093	5,916
3,600		8,465	7,579	7,080	6,637	6,434	6,241	6,059
3,700		8,679	7,767	7,253	6,797	6,588	6,390	6,202
3,800		8,894	7,955	7,426	6,957	6,742	6,538	6,345
3,900		9,108	8,143	7,599	7,117	6,896	6,686	6,488
4,000		9,323	8,332	7,773	7,277	7,050	6,834	6,630
4,100		9,537	8,520	7,946	7,437	7,204	6,983	6,773
4,200		9,752	8,708	8,119	7,597	7,358	7,131	6,916
4,300		9,966	8,896	8,292	7,757	7,512	7,279	7,059
4,400		10,181	9,084	8,465	7,917	7,666	7,427	7,202
4,500		10,395	9,272	8,639	8,077	7,820	7,576	7,344
4,600		10,610	9,460	8,812	8,237	7,974	7,724	7,487
4,700		10,824	9,648	8,985	8,397	8,128	7,872	7,630
4,800		11,038	9,836	9,158	8,558	8,282	8,020	7,773
4,900		11,253	10,024	9,331	8,718	8,436	8,169	7,916
5,000		11,467	10,212	9,505	8,878	8,590	8,317	8,058

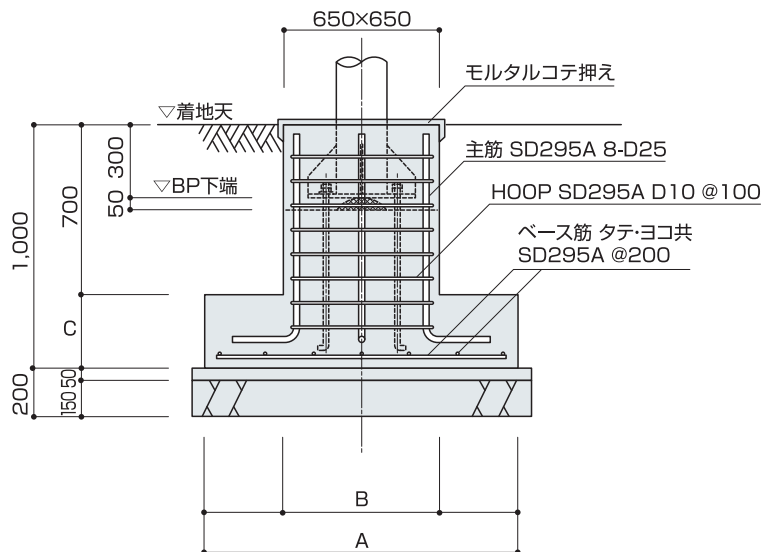
基礎寸法図

S-A
S-S



※基礎工事は建築工事とします。
基礎は地耐力60KN/m²にて設計
地盤調査の上、施工してください。

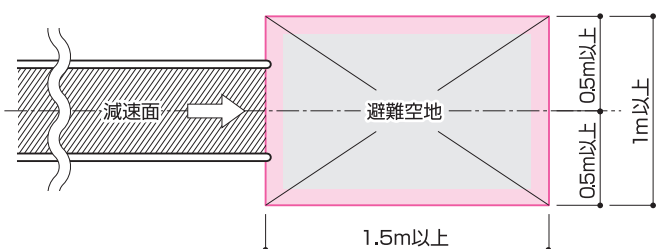
SL-CN・KL-CN・KL-XAG・SL-W
SL-SN・KL-SN・KL-XSN・SL-WS



階	S-A型		S-S型		SL-W型				SL-CN型				KL-CN型				KL-XAG型			
	A	ベース筋	A	ベース筋	A	B	C	ベース筋	A	B	C	ベース筋	A	B	C	ベース筋	A	B	C	ベース筋
2	1300	6-D13	1000	4-D13	1700	650	300	8-D13	1300	650	300	7-D13	1400	650	300	7-D13	2100	650	300	11-D13
3	1300	6-D13	1300	6-D13	1700	650	300	8-D13	1300	650	300	7-D13	1400	650	300	7-D13	2100	650	300	11-D13
4	1700	8-D13	1500	7-D13	2000	650	300	10-D13	1700	650	300	9-D13	1800	650	300	9-D13	2800	650	300	14-D13
5	1700	8-D13	1800	8-D13	2000	650	300	10-D13	1700	650	300	9-D13	1800	650	300	9-D13	2800	650	300	14-D13
6									2100	650	300	11-D13	2200	650	300	11-D13	3500	700	500	17-D13
7									2100	650	300	11-D13	2200	650	300	11-D13	3500	700	500	17-D13
8									2500	650	300	13-D13	2700	650	300	13-D13	4100	700	500	20-D13
9									2500	650	300	13-D13	2700	650	300	13-D13	4100	700	500	20-D13
10									2500	650	300	13-D13	2700	650	300	13-D13	4100	700	500	20-D13

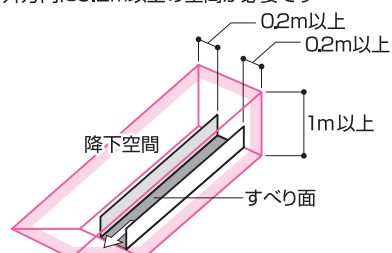
《避難空地》

すべり台先端から前方1.5m およびすべり台の中心線からそれぞれ0.5m以上の空間が必要です



《降下空間》

すべり台のすべり面から上方に1m以上及びすべり台の両端から外方向に0.2m以上の空間が必要です



取付方法

1. スカイダー現場到着

- 製品到着時
- ① 輸送途中の損傷の有無をチェック。
 - ② 製品の寸法をチェック。
 - ③ 確認後、荷卸しの段取り開始。



2. スカイダー荷卸し段取

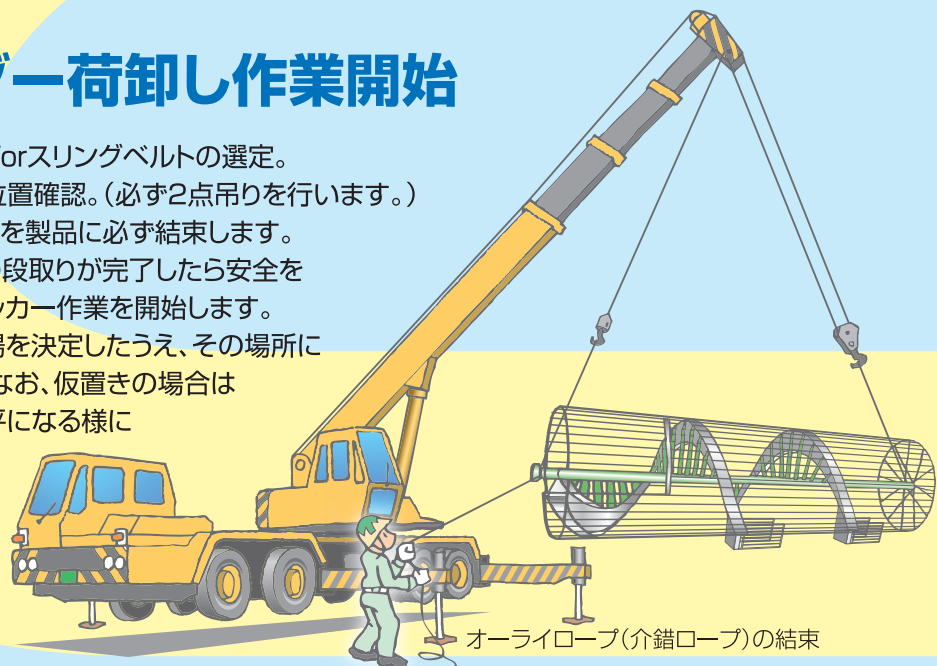
重機の据付

- ※ 製品の重量に応じたレッカー車を選定します。
- ※ レッカー車の位置・製品輸送トラックの配置の検討。



3. スカイダー荷卸し作業開始

- ① ワイヤロープorスリングベルトの選定。
- ② 製品の台付の位置確認。(必ず2点吊りを行います。)
- ③ オーライロープを製品に必ず結束します。
- ④ 全て吊り作業の段取りが完了したら安全を確認のうえ、レッカー作業を開始します。
- ⑤ 地上の仮置き場を決定したうえ、その場所に仮置きします。なお、仮置きの場合は製品が極力水平になる様に留意します。



4. スカイダー建方要領

レッカー車の据付位置はレッカー車の作業半径を認識したうえ、無理のない様に設置します。



5. 建物への取付要領

- ①作業責任者のレッカー車への合図のもと、建物へ接近させます。
- ②主柱をベースプレートに接地させ、レベルや取合を確認し踊場とアンカーボルトを仮固定します。
- ③垂直度等を確認しボルトの本締めを行い、柱脚部を溶接にて固定します。
- ④タッチアップにて補修後最終チェックを行い作業完了です。



短時間・大量脱出はスカイダーが最適です



T-SG型 各階取付



SL-SN型 侵入防止柵付



KL-CN型



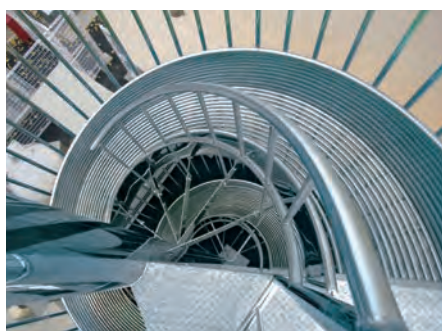
パンチングメタル仕様(オプション)



KL-XAG型



SL-CN型



SL-SN型

作図・お見積もり等は無料です。
お気軽にお申し付け
ください。

SKK 山陽建互株式会社

本社	〒730-0846 広島市中区西川口町7-2	TEL:082-291-1020	FAX:082-234-1100
東京営業所	〒103-0027 東京都中央区日本橋2-16-3	TEL:03-3278-1780	FAX:03-3278-8658
名古屋営業所	〒460-0026 名古屋市中区伊勢山1-9-13	TEL:052-323-7568	FAX:052-323-0580
大阪営業所	〒558-0011 大阪市住吉区苅田3-3-24	TEL:06-6695-1551	FAX:06-6695-1501
福岡営業所	〒812-0043 福岡市博多区堅粕4-7-27	TEL:092-472-7267	FAX:092-472-7270

URL:<https://www.sanyokenko.co.jp>

製品図面ダウンロード可能

